

CONTENTS

- 徳永教授(国際大政経学部)に「和辻文化賞」(2面)
- 第10回グローバルマインド賞 決定(3面)
- 滝井高バレー、大和田高ソフトが 全国大会へ(4面)

GLOBAL MIND

グローバルマインド

発行/(学)大阪国際学園広報室
〒570-8555守口市藤田町6-21-57
☎06(902)0787(代) FAX06(902)8961
Eメール:koho@hq.oiu.ac.jp

GLOBAL MIND IS THE SPIRIT OF OSAKA INTERNATIONAL EDUCATIONAL INSTITUTION

大阪国際大学(OIU) 大阪国際女子大学(OIUW) 大阪国際女子短期大学(OICW)
大阪国際滝井高等学校(OITH) 大阪国際大和田高等学校(OIOH)
大阪国際大和田中学校(OIOJ) 大阪国際大和田幼稚園(OIOK)

編集手帳

▽外観は着実に復興・復興を遂げる神戸。阪神大震災の風化がいわれ出している。大企業の倒産続出など目まぐるしい社会にあつて、3年前といえはもう「過去」なのだ。震災被害地に当時、多くの学生や教職員が居住、学園にとつても一大出来事だった。が、当時の学生の大半は卒業、いまキャンパスで震災の疼きを感じることはない。しかし実は、なおも大きな心の痛みをかかえ、懸命に克服しようとしているひとたちも少なくないことを、短大生嶺さん(6面ひと欄)に教えられた。震災時の在学生らの罹災状況はつかめたが、その後の入学者がいかに生きのび、生き抜いてきたかの視点が欠けていた。嶺さんが「明日への旅立ち」に備えている姿は、我々に勇気をくれる(宗)

総計2577名の新入生迎え 各校で入学式 (大阪国際学園)

桜の花がほころぶ4月、大阪国際大学を皮切りに、学園の各学校で入学式が次々に行われ、総勢2577名の新入生たちが新しい学校生活の第一歩を踏み出した。

西田新学長が式辞 地元枚方市の中司市長からも祝辞 (国際大)



新入生らは西田新学長の式辞を胸に刻みつけた

国際大の入学宣誓式は、4月2日、午前10時から行われた。玄関では学旗に加え学生の出身国6カ国の国旗がはためき、入学生らを迎えた。

青空入学宣誓式は天候の都合で取り止め、3号館大講義室に入学生は入場、中講義室2室を保護者席にあて、式は行われた。

入学者数は、大学院経営情報学専攻情報学専攻修士課程2名、修士課程10名、大学院総合社会科学専攻7名、経営情報学部314名、同学部編入学生5名、政経学部250名、留學生別科31名。

4月1日より就任した西田俊夫新学長の式辞の後、奥田吾朗理事長が「開設10周年になる国際大は、総合大のように決して大きくないが、その分皆さんにとって企画実行のチャンスは至るところに転がっている」と激励。また、来賓の中司 宏枚方市長は「勇気とチャレンジ精神で自らの人生を自らの手で切り開き、社会にも目を向け、豊かな心で奉仕の精神で地域

にも積極的に貢献されるよう強く期待します」と祝辞を述べられた。

その後、入学生代表として、経営情報学部 清水真一郎さんと政経学部 池田佳菜子さんが、宣誓を行い、学歌紹介の後、式は幕を閉じた。

入学生は、式の後、クラス分けの英語学力テストを受け、体育館で行われた学友会主催新入生歓迎会に参加。クラブ勧誘を受けながら、各ブースを回るスタンプリングを楽しんでいた。

6日からは、オリエンテーションが実施され、教育課程の説明や提携校・海外研修案内、英語教育入門講座、コンピュータ教育入門講座などの学部オリエンテーションや、事務局からの業務説明、履修案内、学友会のオリエンテーションなどが実施された。

また、経営情報学部は4月23、24日の2日連続で、学内施設を利用してフレッシュマン・デイ・キャンプを実施。政経学部は、同じ23、24日にホテルグリーンインプラザ東条湖に宿泊してフレッシュマンキャンプを

行った。どちらも、ゼミ対抗のスポーツ大会やレポート作成、オリエンティングなどで親睦を深め、新しい仲間との大学生活をスムーズにスタートさせた。

◆

女子大・短大の入学宣誓式は4月3日、奥田メモリアルホールで行われた。前日のどんよりした空模様にもかかわらず青空が広がり、絶好の入学式。また、会場に入り切れないほど多くの家族らも参加された。

まず女子大の入学宣誓式が行われ、今年度からコミュニケーション学科が社会コミュニケーション学科に名称変更。入学者数は社会コミュニケーション学科106名、国際コミュニケーション学科226名、人間健康科学科103名、スポーツ行動科学科112名、編入学生のコミュニケーション学科、人間健康科学科がそれぞれ20名、18名の計585名。

恒例の弦楽四重奏で祝福 みっちり防犯講習会も

(女子大・短大)



グラウンドの桜をバックにクラス写真を撮る新入生ら

入学生宣誓は国際コミュニケーション学科の岡谷有希子さんと留學生の林順善さん(中国出身)が代表で行い、そのあと三木正伸学長が「国際人になるには自国を誇りに思うこと、そして日本を世界に知ってもらうこと、世界を知ること」と大学生になった自覚を促した。

引き続き短大の入学宣誓式が行われ、入学者数は家政科137名(生活文化コース93、栄養士コース44)、幼児教育科198名(保育コース133、音楽コース38、体育コース27)、国際文化学科270名(国際ビジネスコース146、情報ビジネスコース124)の計605名に加え外国人特別科目等履修生8名、外国人科目等履修生1名、家政科の清水友理さんと留學生のユーフィー・ハリスさん(オーストラリア出身)が代表で宣誓。

女子大・短大とも最後に恒例の林 泉弦楽四重奏団による祝曲演奏で幕を閉じた。

新入生登壇日の4月2日には、ブラウニングルーム等で学友会新入生歓迎会・クラブ紹介があり、緊張している新入生を和ませたり、クラブ勧誘と在学生の一生懸命な姿が目立った。

「何事にも挑戦を」と福井新校長(滝井高)



吹奏楽部の演奏によって体育館から退場する新入生

滝井高校の入学式は4月8日、10時から体育館で行われ、吹奏楽部の演奏で迎えられた新入生310名(アカデミックコース212、グローバルコース64、エクセレントコース34)が晴れて入学した。

まず、今年度から就任した福井昭典新校長が式辞で、「グローバルマインドを持つた人になつて下さい」と述べるとともに「何事においても挑戦して下さい」と激励。在校生からも生徒会長の大川礼奈さん(3年生)が代表で「自分の財産となる高校生活をいっしょに頑張りましょう」とエールを送った。

最後に新入生代表の城岡恵美さんが「有意義な高校生活にすることを誓います」と力強く宣誓した。

新入生が退場したあと、会場では引き続き保護者に教育方針への協力依頼が行われた。

6面(1/2)

人間健康科学科 豪ケアズで研修

大阪国際女子大 地方新聞に模様を掲載

女子大人間健康科学科2回生以上を対象に2月1日から3月3日、「スポーツ・健康学群海外研修」がオーストラリアのケアズで行われた。

平成9年7月に続き、今回が2回目



HANDS ON: Students (from left) Miki Kawakami, Mayumi Kubota and Yuka Nagano with Freemasons' home resident Enid Stiff, 71. Picture: Peter Smith

Cairns 'study mecca' hope

A STRATEGY to make Cairns known as a place for serious study could boost overseas visitor numbers to the region, a senior education worker has said.

Barry Hussey, studies director at University Language Centre Cairns, James Cook University, and Cairns' potential for students would grow because it had a lot to offer.

He said more students would see Cairns as a place for "serious study in paradise" — the catch phrase for a cluster of international education providers. "Cairns is already on the map as a holiday destination — what we are trying to do now is to place it equally on the map as a serious study destination," Mr Hussey said.

Visits to a childcare centre, Capersara, Freemasons' Home and Bethel's Home for the Aged showed how both the young and old were looked after in Australia.

"Aged care in Japan is now becoming critically important as the population ages."

"They have come for a very crowded program, combining English language and Australian studies with a pretty full program of sport and plenty of visits to places of relevance to what they're studying in Osaka," Mr Hussey said.

ケアンズ地方紙(地元のTVでも放送)

の海外研修。参加したのは2回生11名、3回生2名。福田真規夫教授、西岡ゆかり講師引率のもと、13名は市内近辺のゴルフ場でリゾートスポーツ実習や健康維持・増進施設、老人ホームなど

フリンドース大学は、創立1966年、学生総数1万弱の国立大学である。学生総数の内50ヶ国以上の約700名の留学生がいる。大学の名称は1802年にセント・ヴィンセント湾岸(大学のキャンパスから見渡せる)に上陸した最初のヨーロッパ人である冒険家マシ

文化・芸術都市の単一キャンパス大学

は、19世紀前半に計画的に建設された都市で、人口約百万。オーストラリアでは文化・芸術都市として知られ、多数の美術館、博物館がある。

フリンドース大学は、オーストラリアでは珍しい単一キャンパスの大学で、180ヘクタールの広大で景観豊かな地に、多

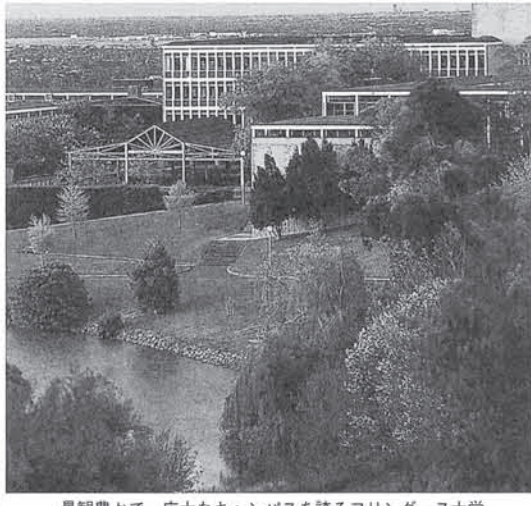
来学する予定で、本学からは7名の学生が2月下旬から5週間の予定で短期留学。また人間科学部コミュニケーション学群の海外研修先の一つでもあるので、今後学生および教員間の活発な交流が期待される。

(大阪国際女子大・短大 国際交流課長 林 一)

提携校紹介

大阪国際女子大・短大

フリンドース大学 (オーストラリア)



景観豊かで、広大なキャンパスを誇るフリンドース大学

ユース・フリンドースに由来する。南オーストラリア州の州都アデレードの近郊に位置し、整備されたバス便により、市街地へのアクセスは容易。アデレード

数々の建物が点在する。同大学には、大きく分けて健康科学、社会科学、教育・人文科学、法律・神学、工学、科学の学部があり、准学士、学士、修士、博士のコースがある。また、多様な学問分野については研究センターが充実しており、キャンパスの一角にはバイオテクノロジーと地球科学を中心としたサイエンスパークもある。

同大学と本学は、昨年4月に、両校間の学生、教員の交流推進を図るべく、「覚書」を取り交わした。これを記念し、7月にはフリンドース大学学長が本学を来訪訪問されたが、本学学長も昨年春にフリンドース大学を訪問し意見交換を行った。

今年の春には、フリンドース大学から、1名の交換留学生が

留学生レポート

短期留学を終えて

大阪国際滝井高校2年生
青木 由依



少しの不安とたくさんの夢や希望を背負って、私はカナダに降り立ちました。短期留学生としてハーバーギヤル校で6週間を過ごすためです。同校は伝統を感じさせる重厚な建物でしたが、その中で学ぶ学生は、とても自由で伸び伸びといて、そしてそれぞれが善悪を判断する力を持ち、しっかりと自分の考えを持って行動していて、その姿も考え方も私りずと大人だと感じました。また、ホストファミリーも暖かく迎えて下さり、色々な経験をさせてもらい、楽しく過ごすことができました。

カナダで得たものは数えきれない程あり、私の宝物となりました。それは、「人の優しさ」、「暖かい心」、「生きた英語」、「広大で美しい自然」、そして「少しの自立」等です。別れの時に、私の目からこぼれ落ちた涙が、私にとってこの6週間がどんなにすばらしかったかを物語っているようでした。

このような機会を与えて下さったことに感謝しています。本当にありがとうございました。

(97年9月から10月にかけてカナダ・ハーバーギヤルカレッジへ派遣留学)

留学生別科での自信から大学へ

大阪国際大学
平成9年度前期留学生別科生
Kariyawasam Udayasiri



スリランカから留学している私は、日本に来てもう2年半になります。1年半、日本語学校で日本語の勉強をして、97年の春に大阪国際大学の別科生として入学しました。入学してから、私は日本の現実がよくわかるようになりました。つまり日本人の行動や文化や伝統などを習うにつれて、日本もスリランカもほかのアジアの国々もすべて同じ風土の中で民族や文化などが培われて来たと言いう事がよく分かりました。また、本学で勉強している間に様々な年齢の日本人と知り合い、日本人の中にとけ込んでいきました。それで、私が日本に来たばかりのころから頭に残っていた印象「日本での留学生活は苦痛だ」と言う事がいつの間にか消えてしまいました。「留学生活は決して苦しくはない」と思うようになりました。大阪国際大学の学部に入學、大学生としてあと4年間も勉強する自信が生まれたのです。それほど楽しい勉強になった別科での一年。大学での勉強は経営情報ですが、日本の経済についてもすごく関心があります。私のささやかな夢は、日本で学んだ知識を活かして日本とスリランカのかけ橋になる事です。

(97年4月留学生別科入学、98年1月修了)

徳永教授(大阪国際大学 政経学部) 「和辻文化賞」



大阪国際大学
政経学部教授
徳永 均政

2月9日、兵庫県姫路市出身の哲学者、和辻哲郎にちなんで同市が設けている「第十回和辻哲郎文化賞」を受賞。受賞作は「ヴェニスへの旅」にて「反ユダヤ主義思想のゲットーにて」(みすず書房)で、

授賞式は3月1日、姫路市市民会館で行われた。

本書は、哲学者である著者の綿密な論考による思想的な研究の書だが、サブタイトル「反ユダヤ主義思想史への旅」とあるように紀行・エッセイ・論文による「旅」の間に書かれ、折にふれ各種雑誌などに発表された文をまとめたものだが、著者は「十年をかけた書き下し」のように感じている(あとがき)と記している。

また、「日本におけるユダヤ主義思想」とともに15世紀末以降の西欧の輝かしい歴史の裏面を理解するにふさわしい力作。

直言



魅力ある教育システムを構築
北大阪商工会議所会頭
樋口 宗次

日本の経済社会は、世界的な市場経済と大競争時代のなかで、国際化・情報化・技術革新などにより、いま歴史的な転換期を迎えており、その

動きは急激であり、このような状況の中で企業が自己革新を図りつつ、より柔軟な発想の転換と的確かつ機敏な行動力のある人材の育成が不可欠であります。

大阪国際学園は、創立以来今日まで全人教育を理念とした「世界に通じる心」を建学の精神として、独自の学風を

つづけることが懸念されております。又、国際情報発信力に欠ける国には、明るい未来などありません。

そのためには、学生諸君がグローバル・マインドを理念として、高度な専門性を身につけられると共に、外国語によるコミュニケーション能力を磨かれ、世界の舞台で活躍

21世紀初頭には、18歳人口の激減期を迎え、少子化を真剣に考えられてユニバーシティ・アイデンティティを重視され、大阪国際学園の建学の精神に基づき、個性豊かな魅力ある一貫した教育システムを築かれ、開かれた総合学園として地域社会に情報発信されることを期待致します。

また、「日本におけるユダヤ研究は、ようやく注目されてきたとはいえ、まだほんの緒にすぎない」といっています。

これからの日本は、単一言語を使う単一民族であることのメリットにより工業化に成功してしまいましたが、今や国際化・情報化の進展により、それが大きなデメリットとなり

づくりと現代社会の要請にこたえるべく国際人を育成されています。

北大阪商工会議所は、国際交流事業として中国上海市長寧区、アメリカ・ニューポートニユーズ市、オーストラリア・ローガン市やカナダ・オークビル市などと経済交流を行うとともに研修生の受け入れや併せて、管内では産学交流事業として就職懇談会やセミナーなどの事業を展開しています。

できる国際人としての教養を身につけて頂くことを強く望みます。

ヘッドラインニュース

- 10/30 大和田中・高 渉外担当の廣川弘光氏、全日本中学校長会主催「中学校教育五十年記念式典」で町村信孝文部大臣から感謝状(東京国際フォーラム)
- 11/15 短大 幼児教育科音楽コースの学生が守口市立大久保小学校で音楽鑑賞会
- 11/15 国際大、女子大・短大 第5回体育祭(女子大・短大友会運動部会主催)
- 11/15 国際大 外国人による日本語スピーチ大会に学生2人出場(メセナひらかた)
- 11/25 国際大、女子大・短大 第10回全学English Speech Contest(20人の学生が参加)
- 11/29 女子大 キャンパス見学会
- 11/29 大和田高 前田志麻さん(2年)が「府高校英語弁論大会」で、府教育委員会賞を受賞(東京第一ホテル堺)
- 12/2 女子大・短大 第2回教職員研修会講師に弁護士稲田朋美さん(テーマ「少年犯罪と少年法の課題」)
- 12/4 女子大・短大 協定校の遼寧師範大学(中国)から学長、外国語部長、外事担当者が本学訪問
- 12/11 女子大・短大 全学講演会、講師は労働省大阪婦人少年室長の内野淳子さん(テーマ「法改正でどう変わる女性の職場」)
- 12/11 女子大・短大 英語教育劇団「ホワイトホース」による英語劇を鑑賞
- 12/11 短大 家政科の大浦安弘教授(短大部長)が、平成9年度大阪府栄養士養成業務功労者知事表彰を受賞
- 12/15 国際大 第3回人権教育講演会、講師は政経学部教授の高田 敏氏(テーマ「プライバシーを考える」)
- 12/15 短大 家政科「課外講座」、講師は管理栄養士の寺田良子氏(テーマ「食生活のアレルギーについて」)
- 12/18 短大 幼児教育科「第6回音楽コース演奏会」(ルミエールホール)
- 平成10年
- 1/15 滝井高 長野五輪聖火リレーに生徒2名が参加、西日本・太平洋ルートを走る(財)守口市文化振興事業団との共催による公開講座(守口市生涯学習情報センターMOVE21)
- 1/17-2/21 女子大・短大 経営情報学部の山岸みどり教授が、総務庁主催「世界青年の船」に指導官(心理学、異文化間教育の専門家)として乗船(3/19に帰港)
- 1/21 国際大 「第2回スポーツメディカル講習会」、講師は政経学部の蛭間栄介講師(内容「足首関節のリハビリ及びテーピングの仕方」)
- 2/3-3/2 女子大・短大 オーストラリア語学研修、アメリカ語学研修(参加人数は15人、17人)
- 2/12 女子大 平成9年度人間科学部卒業研究発表会
- 2/16-21 短大 幼児教育科体育コース1回生を対象にスキー実習(長野県飯山市戸狩温泉スキー場)
- 2/18-19 女子大 平成9年度スポーツ・健康学群国内研修
- 3/2-3 国際大 平成9年度リーダーズトレーニング(グリーンビレッジ交野)

第10回グローバルマインド賞 受賞作品

- グランプリ賞 安東 佐智 国立大阪教育大学教育学部 附属高等学校天王寺校舎1年(大阪) 副題『世界のはざれ』
準グランプリ賞 上野 実輝彦 県立大垣北高等学校2年(岐阜) 副題『真の国際化とは』
毎日新聞社賞 國安 清香 私立横浜雙葉高等学校3年(神奈川) 副題『マザーテレサから学んだ国際人としての在り方』
佳作 榊原 学 県立岡崎高等学校2年(愛知) 副題『ネパールでの体験から』
橋 生子 私立聖和女子学院高等学校3年(長崎) 副題『新しい日本人像を求めて』
金丸 祥子 県立城南高等学校3年(福岡) 副題『国際化、国際人への第一歩』
間島 藍 私立吉祥女子高等学校2年(東京) 副題『これからの私たち』
大田 千智 県立高岡南高等学校2年(富山) 副題『ネパールの学校と日本の学校』
佐藤 夏江 県立氏家高等学校3年(栃木) 副題『小さな世界』
南雲 聖子 私立白百合学園高等学校3年(東京) 副題『真の国際交流とは』(佳作については受付番号順)
学校賞 私立吉祥女子高等学校(東京)

第10回グローバルマインド賞 決定

グランプリ賞に安東佐智さん

地元大阪(大教大附・天王寺高)「世界のはざれ」

10回目の節目の年を迎えた「グローバルマインド賞」(大阪国

際学園・毎日新聞社共催)は先

の958編を上回り千編に迫る数字となった。

3回の学内審査を経た10編の作品が昨年12月17日の最終審査会に進み、梅棹忠夫氏(国立民族学博物館顧問)、大島 靖氏

国際大大学院・総合社会科学研究科が発足

学部の質的向上、既設研究科との連携に期待

大阪国際大学大学院「総合社会科学研究科」の平成10年4月設置が、昨年12月19日に認可された。平成4年開設、同8年完成の政経学部にとって課題であった大学院が発足し、総合社会科学研究科では、より高度な専門的知識と実践力を兼ね備えた職業人の養成を目的とするにも、学部教育の一段の質的向上にも大きく寄与することだろう。

総合社会科学研究科はその名の示すように、社会科学を総合的に国際的に研究する▽法学専攻と▽国際政経専攻(国際政治コ

ス、経済コース)から成る。大学院教育・研究の経験豊かな教員による徹底した

なり、両研究科の密接な連携による成果も期待される。

大阪国際大学は、これによって大学院は、既設の経営情報学研究科(修士課程・博士課程)との2研究科と

大阪国際学園 CALENDAR

- 大阪国際大学 大学院 経営情報学部・政経学部 留学生別科
4.2 入学宣誓式、英語学力テスト、保護者懇談会
4.6 新入生・在学生オリエンテーション(~8)
4.9 新入生履修オリエンテーション(経情)
4.10 新入生履修オリエンテーション(政経)
4.13 前期授業開始
4.23 新入生フレッシュマンキャンプ(~24)
7.10 前期授業終了
7.13 前期補講(~14)
7.15 前期試験(~27)

- 大阪国際女子大学 人間科学部社会コミュニケーション学科・人間健康科学科 国際コミュニケーション学科・スポーツ行動学科
大阪国際女子短期大学 家政科・幼児教育科・国際文化学科
4.2 新入生登学日
4.3 入学宣誓式
4.8 新入生学外オリエンテーション(~9)
4.13 前期開講
7.17 前期終講
7.21 集中講義・補講(~23)
7.24 前期試験(~31)

- 大阪国際滝井高等学校
4.7 新入生登校
4.8 入学式、始業式
4.10 新入生オリエンテーション(~11)
4.25 芸術鑑賞
4.30 身体測定
5.1 1、2年遠足
5.1 3年進路研修(~2)
5.16 3年進路説明会
5.21 中間考査(~26)
5.21 豪トララック校へ交換留学(4週間)
6.9 保護者会(~12)
6.18 コーラス大会
7.1 期末考査(~6)
7.15 修学旅行(オーストラリア)(~21)
7.16 修学旅行(北海道)(~21)
7.17 修学旅行(カナダ)(~8/7)
7.18 終業式

- 大阪国際大和田高等学校 大阪国際大和田中学校
4.7 入学式予行・クラブ紹介
4.8 入学式、始業式
4.9 新入生オリエンテーション(~10)
4.24 カナダ研修(~5/12)(高校)
4.25 3年進路講演会(高校)
4.30 遠足
5.20 中間考査(~23)
5.23 オーストラリアから生徒来校(~5/30)
5.30 体育祭
7.1 期末考査(~4)(高校2年)
7.7 期末考査(~13)(高校1、3年)(中学)
7.10 修学旅行(~15)(高校2年)
7.18 終業式
7.22 林間学舎(~24)(中学)
7.29 学習合宿(~8/4)(中学)
7.31 カナダ語学研修(~8/20)(高校)
8.1 イギリス語学研修(~22)(高校)

- 大阪国際大和田幼稚園
4.7 入園式
4.8 始業式
5.13 園外保育
5.31 日曜参観
7.5 音楽発表会
7.18 終業式
7.21 夏季保育(~24)

BOOK 地球のうへの女性 男女平等のススメ 小寺 初世子著



女子差別撤廃条約について書かれたこの本の評者として、私は二重の意味で不適格であることとを、最初に告白しておかねばならない。第一に、私は国際法はおろか女性問題についても全くの門外漢である。第二に、より重要なことだが、それではおまへは生活、とくに家庭生活において、男女平等を実践しているかと問わ

女性会議という二つの会議に出席した様子を紹介しながら、そこでの議論が要約されている点である。これを読んでいると、読者はまるで自分が著者とともにこれらの会議に参加し、そこで議論の場に立ち会っているような錯覚にとらわれる。こういう叙述スタイルが、本書を退屈な条文解説とはひと味もふた味

直に伝える事が国際人としての基本的なマナーであり、自他を識別するためのアイデンティティを確立する第一歩であるとした國安清香さんの「マザーテレサから学んだ国際人としての在り方」の3作品が目玉された。審査会では、「世界を女性らしいパッチワークに喩えた視点がユニークで、文章もよくまとめ上げている」として安東さんの作品にグランプリ賞が、そして「異文化をそのままコピーして、自国の文化にしようとしている現状に警鐘を鳴らしている論点が素晴らしい」という点が評価された上野君に準グランプリ賞が、そして國安さんへは毎日新聞社賞が贈られた。その他7作品に関しては上位3作品とほとんど遜色なく、紙一重で佳作にとどまった。また、学校賞は応募総数、学内審査の通過者数などが評価され、東京・私立吉祥女子高等

- 国際大(敬称略)
軟式野球部 9/21、10/30 1997年度西都大学軟式野球連盟秋季リーグ戦1部リーグ2位▽最多勝利投手賞、最高防御率賞、最多奪三振賞に小林一哉(政経4)
11/10、14 第14回西日本大学軟式野球選手権大会 準優勝
11/18、12/9 西都軟式野球連盟新人戦 優勝
ラグビー部 11月 関西大学ラグビーDリーグ 2位
3/1 奥村真吾(経情4)▽開塾利次(政経3)▽小笹和也(経情2)▽田中良憲(政経2)が平成9年度関西大学ラグビーリーグD1ブロックベスト15に選出
女子大・短大
ソフトボール部 11/2、3 第14回関西学生ソフトボール新人戦 3位
バレーボール部 11/11、12 第43回近畿私立志願大学女子総合体育大会 ベスト8
滝井高 1/17、18 近畿インドア大会出場 波戸良枝、谷口佳江(以上)ベア

「地球のうへの女性 男女平等のススメ」 東信堂・一九〇〇円184頁
女子差別撤廃条約について書かれたこの本の評者として、私は二重の意味で不適格であることとを、最初に告白しておかねばならない。第一に、私は国際法はおろか女性問題についても全くの門外漢である。第二に、より重要なことだが、それではおまへは生活、とくに家庭生活において、男女平等を実践しているかと問わ

も違ったものになっている。次に、本書が女性の地位委員会などへの通報制度について詳しく触れている点である。不勉強な私はこういう制度があることを、この本によって初めて知った。おまけに、巻末には通報書の書式まで付けられている。まことに、かゆいところに手が届くような行き届いた本である。こうした叙述の方法と内容の両面に亘る工夫によって、本書は女子差別撤廃条約についての単なる解説書にとどまらず、今日、今日の我々にとってこの条約が持つ意味をいきいきと描き出すことに成功している。女性の読者は、著者の希望するように、この本を大いに活用してもらいたい。そして、我々男性にとっても、この問題こそは人権感覚を問われる最後の試金石に違いない、というのが本書を読了したの偽らざる感想である。(評者・大阪国際大学政経学部 教授 山本周次)

滝井高「撫子会」7月に65周年記念総会
大阪国際滝井高校の同窓会「撫子会」が7月5日、リガロイヤルホテルで「65周年記念総会」を行う。これに伴い、記念の新聞「撫子会だより」を発行する。

9年度 大阪国際女子大・短大 学長表彰

▽木村なお子(女子大コミ1) (英語スピーチコンテスト大阪市長賞受賞)

▽杉本 悠、服部豊子(以上女子大コミ3)、濱田智美(短大家政2)、白藤ゆかり(同英語2)、小林由佳里(同国際2) (秘書技能検定準1級合格)

▽岸田祐子(コミ4) (実用英語技能検定準1級合格)

9年度 国際大 模範行為者表彰

▽小林和哉(政経4)、林 昌豊(経情3) (全日本大学選抜台湾親善軟式野球大会に選出され優秀選手賞)

▽西岡洋(政経4) (1997年度西日本強化指定選手及び第8回関西学生男子テニス2部ベスト10プレーヤーに選出)

▽上村武史(政経4) (関西学生バスケットボール4部リーグ優秀選手賞)

▽仲尾智之(政経1) (関西学生選手権水泳競技大会3部個人メドレー第3位)

▽片岡秀樹(経情4) (日本商工会議所簿記検定試験1級合格)

▽由良貴志(経情4) (第二種情報処理技術者試験、初級システムアドミニストレータ試験合格)

▽北藤輝邦(経情3) (第二種情報処理技術者試験合格)

▽佐藤敬信(経情1) (初級システムアドミニストレータ試験合格)

▽今井宏明、大田晶子、吉田幸平(以上経情4)、堀井 司(経情3) (日本商工会議所簿記検定試験2級合格)

9年度 大阪国際女子大学 資格取得奨学生

▽只腰紋子(短大国際2) (システムアドミニストレータ、日本語文書処理技能検定試験2級、秘書技能検定準1級合格)

▽大西美奈子、小倉彩佳(以上短大国際2)、杉 恭子(同国際1) (システムアドミニストレータ合格)

「手話」を通じて

「手話」は小学生の頃、通っていた幼稚園で講習会が開かれたので参加し、自己紹介だけ身につけて帰ったとき、以後無縁のものとなってしまいました。でも、ろうあ者を雇用しているこの会社に入り、今では「手話」は日常のもの。入社一年半は通訳してもらっただけで、ろうあ者とのコミュニケーションはわずかでした。手話している横で私は頭に「マークをつけ笑顔でごまかすしかありませんでした。ちょうど部署も変わり、仕事上ろうあ者と接する機会が増え、「このままではいけない」と思い、積極的にコミュニケーションをとる心がけました。まず「指文字」を五十音順に覚えたり、始業前のひと時や休憩中に接する事によって、前より理解力もつきました。最初は難しかった手話でしたが、意味や由来を知ることによって覚え易くなりました。しかし、完璧でない失敗も多く、部品がいつ入るのかの質問に、昨日と明日を間違え混乱させたこともありました。(人差指を肩の後方へ動かすのが昨日、前方へが明日)

ろうあ者は、健常者が手話を覚える事はうれしいと言います。私自身も人の輪が広がり、良かったと感じています。私の他にもスキー、釣り、登山にと様々に交流されています。これからももっとスムーズに手話ができる様、日々努めたいと思います。

大阪国際大学(経営情報学部95年卒)
レッキス工業株式会社 生産管理部
中居 千賀

奥田政三教育・研究基金奨学生

女子大フリンダース大学派遣留学生
▽井上賀代(国際コミ1)▽奥平真弓(コミ1)▽奥野豊子▽刈谷真梨子▽腰高亜紅子(以上コミ2)▽倉上 緑▽武田寛子(以上コミ3)

大和田高ジロン・グラマー・コライオ校派遣留学生
▽諏訪原智美▽菊村孝子▽永田勢理子(以上)

資格取得者

国際大 第二種情報処理技術者試験合格者
経情3 北藤輝邦 同4 由良貴志 初級システムアドミニストレータ試験合格者
経情1 佐藤敬信 同4 由良貴志 TOEIC 団体試験(11月15日実施) 96人中400点以上は17人。550点以上は次の通り。

由良さん 北藤さん

OB・OGレポート

趣味が高じてフラワースクール主宰

卒業後、学校推薦で今の会社に入社し、今年で社会人8年目になります。数年前より趣味としてフラワーアレンジメントを習い初めました。現在も勉強中ですが、趣味が高じてライフワークの一環にと、大阪国際学園サテライトの一角をお借りしフラワースクールを行っています。

きっかけは、社内での華道部発足で、花の魅力に取りつかれ現在に至ります。就業後毎日フラワースクールに通ったりと大変な時期もありました。しかし自分が確実に成長しているという充実感の方が大きく、苦にはなりません。交友関係も同じ夢を持つOJや学生、インターフーワードカップチャンピオンの村松文彦氏やスー・アータスさんといったように多種多方面に広がり、夢のある暮らしの素晴らしさを教えられました。人に教える事はとても大変ですが、生徒さんの感性から、たくさんの刺激を受けることができるともプラスになります。私の夢は、どんなスタイルのアレンジメントでもこなせるトータルフラワーコーディネーターです。これからは夢に向かってがんばって行きたいと思っています。皆様も自分の夢や、目標を持って進んで下さい。これからの時代、自分の進む道をしっかり持つ事が大きなキーワードだと思います。そしてチャンスを活かして夢を勝ち取って下さい。

大阪国際女子短期大学 国際文化学科91年卒
丸一鋼管株式会社 営業部
永田 理恵

国際大隣接の“緑立つ道”

キャンパス周辺散歩

大阪国際大学(枚方市杉3丁目)に隣接して通過する第2京阪道路(愛称・緑立つ道)は計画30年近くを経て、ようやく具体化の気運が高まっている。京阪間の交通渋滞解消の切り札

国際大(左下)前を通過する第2京阪道路(緑立つ道)のイメージ図(浪速国道工事事務所提供)

「21世紀を走る道」として計画され、建設省・日本道路公団では全体はできるだけ早期に、枚方市から京都方面へは21世紀初頭の完成を目指しており、早期実現への期待は高まる。ただ、

女子大・短大 国内旅行業務取扱主任者資格試験合格者

短大国際1 清水洋子▽鳥永かおり▽藤井裕恵▽宮岸菜津美▽宮本知枝▽山口美香

平成9年度国家試験一般旅行業務取扱主任者資格取得者
(10月12日実施)
女子大コミ3 倉上 緑▽同4 河村唯代▽澤田弥生▽野口淳子▽短大国際2 榎本陽子
TOEIC 団体試験
(11月15日実施)
45人中400点以上は20人。550点以上は次の通り。
女子大コミ2 宮田梨永▽同コミ4 平田雅美▽浅野都史子▽短大英語2 六車真理子▽金光幸代▽西岡紀子▽同国際2 小林由佳里

第2回英検2級合格者7人
短大国際1 杉 恭子▽同2 藤井沙織▽水野郁子▽南 晃江▽同家政2 田桑葉子

日商簿記検定試験3級合格者
(11月16日実施)
女子大コミ2 辻 紀子▽同人健1 中村絵美▽短大英語2 久美田利恵

第53回秘書技能検定準1級合格者
女子大コミ3 杉本 悠▽服部豊子▽短大家政2 濱田智美▽同英語2 白藤ゆかり▽同国際2 小林由香里

同2級合格者73人

京都側で部分開通へ

大学周辺では道路幅が100mを超す大幹線だけに、騒音など環境対策に万全を期して良好な教育環境の保全に努めてもらいたい。

第2京阪道路は、京都・久御山町の京滋バイパスと大阪・門真市の近畿自動車道とを結ぶ26.4*の道路。自動車専用道路の第2京阪道路(6車線)に国道1号バイパス(2+4車線)が併設され、「緑立つ道」と愛称される。京都府域は昭和60年に都市計画決定され、用地買収も9割は進んで建設工事中。一方大阪府域は昭和44年、46年に都市計画決定されたものの見直しが行われ、都市計画変更を終えたのは平成4年で、用地買収は京都の約半分。しかし、国道1号の交通渋滞は悪化するばかりで、早期開通を望む声が大い。そこでこのほど、地元・枚方市や

大阪府と道路事業者が協議を重ねた結果、枚方市の東西を走る国道307号以北から京都までを部分開通させることになった。計画によると、緑立つ道は国際大キャンパスの南端をかすめる。しかも、自動車専用道路、国道、副道と一帯の道路幅は100m以上。まだまだのどかな大学周辺は、この大幹線によって景観が一変することだろう。

昨春から地元説明会を、そしてこのほど境界立会いなどが相次いで行われ、今後は用地測量・買収などを経て工事に着手する。枚方市東部に位置する国際大の学生の多くは、京阪枚方市駅からバスで307号経由で通学、渋滞に悩まされてきた。それだけに、環境に配慮した緑立つ道の早期実現と関連道路網の整備に熱い眼を注いでいる。

足立・山田ペアみごと準優勝

秋季団体テニス成年女子足立さんは監督兼任

昨年10月の「なみはや国体秋季大会(第52回国民体育大会)」で、短大1回生の足立守世さん(国際文化学科)と山田恵都子さん(家政科)が大府代表としてテニスの成年女子団体の部で見事準優勝を飾った。

2人は大阪テニスアカデミーに所属し、高校3年の夏からペアを組んでいる。これまでも数々の輝かしい成績を残し、一昨年の広島国体にも出場。「お互いの事は知り尽くしている」という2人は、テニスはもちろん普段からも息がピッタリ。

足立さんは今大会、成年女子の監督を兼任するという重責も果たした。

「準優勝したことで自信にもなったが、新たな目標もできた」という2人の目標は「優勝」。

そのためには今年も代表に選ばれることがまず大事。国体に向けて、2人の練習にも一段と熱が入る。

大和田高校 第2回英検2級合格者
2年生 南田裕子▽3年生 高橋綾子▽兼内理恵▽笹谷幸子 (敬称略)

国際大アメフト 創立10周年パーティー

国際大アメリカンフットボール部創立10周年記念パーティーが2月15日、大阪市内のホテルで開かれた。

パーティーには、部員やOB約80名が出席。奥田吾朗理事長も出席してこれまでの健闘をたたえ、今後の活躍に向けて激励した。

大和田高ソフト 7年ぶり3回目の選抜大会出場

大和田高校ソフトボール部は、昨年11月に行われた「第26回大阪高校別大会」で見事優勝し、7年ぶり3回目の全国選抜大会出場を決めた。全国選抜大会は3月21日から23日、全国から32チームが出場して東京の江戸川区球場などで行われた。

滝井高バレー 7年連続10回目の全国大会へ

滝井高校バレーボール部は、2月21日に行われた春の高校バレー府大会決勝で、大阪女短大高校に敗れたものの準優勝し、7年連続10回目の全国大会出場を決めた。全国大会は3月20日から7日間、東京・国立代々木競技場で開催。

同部は、平成4年と6年の大会で全国制覇を果たしている。



就職自由化元年の総括

過去最多の求人件数

大阪国際大学

今年度就職内定率は、中間ずつと昨年度並に推移しているが、卒業時に良好とは言えないが、卒業時点ではほぼ100%となる見通しである。

今年度は、求人件数が1,758件と第一期生への求人1,514件を抜いて過去最高を記録し、学生にとってはよりどり見どりの年であった。しかし年度当初から経済に暗雲が垂れ込めていて、学生は企業を選ぶのに非常に慎重で、こういう時期に一生を託する先を決めるのは大変だと、時間をかけた選択をしているように見受けられた。

就職協定廃止元年のために採用秩序に多少の乱れはあったが、当初予想した通りの早期化・長期化の割には、学生、企業とも落ち着いた対応をしていたと思う。

(就職室長 田中 祥夫)

筆記重視から面接重視へ

大阪国際女子大・短大

今年度は就職協定が廃止された就職自由化元年であった。大学側での申合せと企業側での倫理憲章制定はあったが、会社説明会が3月から始まるなど早期から採用活動が行われた。早期化・長期化・多様化が今年度の就職戦線の特徴づけられている。

就職戦線の状況については、いわゆる氷河期がやると終り女子にも薄日がさしているという報道が多く、平成8年度に7年ぶりに上昇に転じた新卒求人倍率は今年度も上昇し平成3、4年頃の水準に戻った。しかし女子については横ばい程度の厳し

が未定だが、かなり厳しい数字になるのではないかと危惧している。

(就職室長 近藤 徹)

入試 厳しい状況

併願大学絞り込み加速

大阪国際大学

今年度入試の結果からいえることは、残念ながら志願者がかなり減少したということである。経営情報学部で32.5%、政経学部で32%、全体として32%それぞれ減という厳しい結果となった。

この主な原因としては、少子化による全体的な進学者数の減少に加え、併願大学の絞り込み(文系浪人生の減少による影響も大)がかなり進んだことがあげられる。

本学の推薦入試の状況を見ても、合格者の入学手続き率(入学金納入時)が予想より高く、一般推薦で経営情報学部が48%、政経学部が54%で、この点からも絞り込みが例年よりも進んでいることが窺える。このことは有難い反面、合格者数決定の難しさを改めて認識させられた。

試験日選択制導入や 女子大で3会場入試

大阪国際女子大・短大

平成10年度一般入試は、さる2月3日・4日に短大3学科、5日・6日に大学4学科が行われた。今回、試験日選択制が新規に導入され、大学の場合は、岡山会場に加え新たに名古屋会場を設置、本学と合わせ3会場同時実施の入試となった。志願者を見ると、大学・短大とも減少傾向にあるものの、全般的に受験者のレベルはあがっており、量から質への転換期を迎えているといえよう。

(入試室長 武内一雅)

応募者低落に歯止め!?

大阪国際滝井高校

関係して厳しい状況が予想されるが、今後は、志願者数の確保以上に、いかに入学者数を確保するかが大切なことと考えられる。そのためにより良い方策を考えるとともに、他方、一人でも多くの受験生獲得をめざして、今までの以上の精力的な募集活動の展開が必要であろう。

(入試室長 小西康弘)

募集策に検討の余地

大阪国際大和田中学校

270名に対して専願177名と併設中学より56名で確定数は約233名であり、募集予定数より37名減になり、戻りが昨年より39名であったので甘い読みかもしれないが募集予定数はどうにかクリア出来ると思うが結果待ちである。

大和田高校に対する評価と質的なものは下っていないので、今後どの様に募集対策を打つべきか検討の余地がある。

(校長 奥田三郎)

受験機会増大による影響大

大阪国際大和田中学校

今年も昨年と同じく3学級90名(1次60名、2次30名)の募集を目標に活動して来たが、高校と同じく、少子化と経済不況、

そして受験日1月15日開始の自由受験で1人4、5校受験可能となり、知名度の低い大和田中学校は苦戦の連続である。

有名中学校は募集人数の5、6倍の所が多くあるが、我々は60名に対して20名、30名に

対して20名の応募であり、もろに知名度の差を受けた感じである。結果として1次60名、2次17名の計77名の合格者を出したが、歩留りが読めない状況である。今後募集対策の検討が必要である。

(中・高校長 関 榮義)



国際大でのセンター試験風景



大和田中学校の入試風景

DATA 平成10年度 入試結果

大阪国際大学	志願者数	合格者数
経営情報学部	2,170	865
政経学部	1,460	689

大阪国際女子大	志願者数	合格者数
	1,453	1,168 (第2志望での合格者を含む)
		(推薦、一般1期、一般1期含む)

大阪国際短大	志願者数	合格者数
	1,419	1,078 (第2志望での合格者を含む)
		(推薦、一般含む)

大阪国際社会福祉専門学校	普通科	専願		併願	
		受験者数	合格者数	受験者数	合格者数
大阪国際女子大	アカデミック(標準)	177 (126)	*183 (*127)	642 (482)	*653 (*485)
	グローバル(国際)	45 (35)	39 (33)	124 (105)	116 (102)
	エクセレント(特選)	15 (10)	11 (9)	90 (41)	81 (39)
	1.5次	6 (4)	6 (4)	— (1)	— (1)
	合計	243 (175)	*239 (*173)	856 (629)	*850 (*627)

大和田高等学校	普通科	専願		併願	
		受験者数	合格者数	受験者数	合格者数
大和田中学校	英数	67 (104)	55 (91)	409 (389)	323 (297)
	普通	110 (152)	*121 (*163)	349 (318)	*432 (*406)
	合計	177 (256)	*176 (*254)	758 (707)	*755 (*703)

大和田中学校	受験者数		合格者数	
	1次	62 (69)	61 (60)	
	2次	20 (32)	17 (19)	
	合計	82 (101)	78 (79)	

*同じ合格者含む ()は前年度

*同じ合格者含む ()は前年度

()は前年度



10周年を機に新世紀に向けて

大阪国際大学学長 西田俊夫

本学に入學された以上は、大學課程の勉學に励むのは当然ですが、私は敢えて特に勉強しなさいとは申しません。それより大切なことがあるからです。

大學を出て社会人になるには、いろいろな人とのコミュニケーションが必要で、その準備でもあります。その準備でもありますが、ぜひ大学生の間に、二つ、三つ、四つ、五つ、六つ、七つ、八つ、九つ、十つ、いろいろな人をつくるよう

ご入学おめでとう (学長あいさ)



自活力ある女性の教育

大阪国際女子大・短大学長 三木正伸

本学は、名前の通り「女性のための国際大学」で、即ち、女性のために国際人として世界中で活躍できる教育を行う大学です。

国際人たるためには、日本人としての誇りを持つことが大切で、日本にも誇りとすべき文化や歴史、そして人間性を有しています。

すばらしい風習もあります。恩師や父母を敬う心と、先輩や同僚に対する尊敬や親しむ心です。長野オリンピックのスリドスケートで金銅を獲得した清水宏保選手は、次のコメントを発表。「メダルまでとれ

努めて下さい。そのためには、文化部とか運動部に所属するのも良いでしょう。また、あとから大學生生活を振り返ったとき、一つでも強い思い出となるものを持って頂きたい。海外研修旅行やボランティア活動など何か印象深い経験がためをしてください。

今年丁度、本学の創立10周年を迎えます。またこの4月から政経学部が総合社会科学部に移り、政経学部が発足し、既設の経営情報学研究所と合わせ、本学の高等教育の体制も固まりました。この10周年を契機に、新しい世紀に向けて新入生の諸君、私も教職員とともに、新しい大学づくりに向けて頑張ろうではありませんか。

また同じ日の午後1時から、奥田メモリアルホールで、大和田中高校の入学式が行われた。入学式は、高校305名、中学68名。平成10年度、新たに就任した奥田三郎校長が入学許可宣言を行うと、新入生代表として、高校小坂優子さん、中学前田友子さんが胸を張って宣誓。

奥田校長は「信頼される人になること、感謝の気持ちを忘れない人、あいさつが自然にできる人になること」を約束してほしい」と式辞で述べた。

奥田新校長、三者の連携呼びかけ

三者の連携呼びかけ (大和田中・高)



奥田新校長の前で高らかに宣誓する新入生代表の2人 (1面つづき)

たのは、先輩堀井 学さんがいて下さったから。そして、この日が父の命日であり母の応援やコーチの指導、さらに氷の整備をしてくれた皆様やテレビで応援して下さった方々も含め皆さんのおかげ。我以外皆我が師です。」と、日本人が忘れがちなっている家族や師に対する恩や感謝する心を、思い起こさせてくれました。

次に日本を世界に知ってもらい、且つ世界を知る事です。自己中心的な考え方や利己的考え方は、拭きなければならぬ。技術的なことでは、英語力とコンピュータ活用の付与です。英語力とは、Communication力です。私は、欧米やアジア各国を何十回となく訪れ、世界のトップと英語を使って仕事をしてみました。英語が専門ではありませんが、努力さえすればCommunication力が身にきます。

(4月3日の女子大入学式での学長のこぼれ話)

また、在校生代表として生徒会長の吉田理香さん(3年生)が「新しい自分を発見し、共に泣き笑える真の友人を見つけて下さい」と、歓迎と激励の言葉を述べた。

閉式後、担任紹介があり生徒は退場。保護者に向け奥田校長が「生徒、保護者、教員の三者のコミュニケーションを密にとるために協力をお願いしたい」と呼びかける。同時に教職員「丸」となつて教育にあたることを誓った。

昨年を上回る71名が入園 (幼稚園)

4月7日には、大和田幼稚園で入園式が行われた。園庭に満開の桜が咲き乱れる中、保護者に付き添われ入園したのは、年中組26名、年少組45名の計71名。はじめは不安な表情だった園児たちも、先生たちの歌と手遊びにすぐに打ち解け、なごやかに開式。

久保和男園長が園児たちに、「幼稚園で過ごすことが楽しくなるように慣れていって下さい」と語りかけ、保護者には「ナイフ、いじめる問題などがマスクミで盛んに取り上げられる。昨今、私たちは、保護者と共に、将来子供たちにとってよい姿勢とは何かを考えながら保育にあたってほしい」と語った。

大和田高ソフト、滝井高バレー選手ら入賞を守口市長に報告

喜多市長(中央)からねぎらいの言葉をうける両校の選手ら

今春の全国高校選抜大会で準備した大和田高ソフトボール部と第3位の滝井高バレーボール部が4月16日、結果報告と声援御礼を兼ねて喜多三守口市長を表敬訪問した。

訪問したのは、大和田高校から奥田三郎校長、杉浦 進監督、田中恵子キャプテン(3年生)と10名の選手。滝井高校からは福井昭典校長、才崎哲次監督、山元 瞳キャプテン(3年生)、南川 西マネジャー(2年生)と10名の選手。

喜多市長から「私も同様に、市民の多くもみなさん方の健康に声援をおくり続けていました。よくそれに応えて、郷土の誇りとなる立派な成績をあげられました。ありがとうございます、そしておめでとう」とねぎらいの言葉がかけられ、大和田高の選手には銀メダルが、滝井高の選手、マネジャーには銅メダルがそれぞれ贈られた。

ひと 阪神大震災遺児 明日への旅立ち

NHKドキュメンタリーに登場

成人の日特集(1月15日)のNHKドキュメンタリー番組「明日へ」阪神大震災 遺児たちの旅立ち」は全国的に反響を呼んだが、嶺 綾さんも登場者のひとり。自らは奇跡的に助かったが、唯の家族である母を亡くした遺児で、なごい自問自答のあげく、自分の生き方をさぐるため本学で学ぶ。「母の分まで生きる」決意を秘めているがその表情に負いはなく、若い被災者仲間や学内でも明るい「ダ1格」番組は再1月17日、再々放送(2月12日)され、彼女の健気(けい)なげな生き方に賛辞や激励の手紙が相次いだのようならずける。

阪神大震災から3年。当時高校1年生だった嶺さんは母と2人暮らし、震災で神戸市灘区にあった自宅が全壊して、たまたま家族である母を亡くした。自らはたまたま、母の友人の家に宿泊して助かった。「自分のせいで亡くした」との自責の念にながくさいなまれる。小・中学は横浜で暮らしていたが、高校受験に際して「生まれ育った神戸に行きたい」と頼み、反対する母を説得して2人で神戸へ。その9ヵ月後に大震災があり、母は亡くなり、自分だけが生き残った。ショックのあまり精神的にもおかしくなったという。「心の傷に勝つ強い力を持つ」と立ち直るには1年近くの月日が必要だったが、持ち前の明るさと勇氣で元気をとり戻していった。

震災後は身寄りのいる横浜に戻ろうかと迷ったが、「神戸を離れると中途半端で逃げ出すことになる。18歳になつていないので、母の友人に里親になつてもいい工業高校を無事卒業した。卒業後は就職を考えた。装束を整えている。



大阪国際女子短大2回生 嶺 綾さん

4月から2回生の嶺さんは、来年度成人式を迎える。「母の分まで精一杯生きよう。それが母への償いでもある。心の傷はいつまでも癒えることはないが、きょうも明日への旅立ちに向けて